

# 安全・品質総点検の実施について

2020年2月12日

---

東京電力ホールディングス株式会社

- 【実施日】 2019年11月18日（月）
- 【実施対象】 当社福島第一原子力発電所職員、安全衛生推進協議会加盟会社（49社）
- 【実施内容】 (1)作業手順・作業リスク（災害/ヒューマンエラー）と対策の確認  
(2)災害/ヒューマンエラー事例検討  
(3)作業現場の確認  
(4)人身災害、ヒューマンエラーをゼロにするための今後の取組方針の検討

## (1)作業手順・作業リスク（災害/ヒューマンエラー）と対策の確認

現在行っている工事・作業の作業手順について、準備、移動、片付けを含め、災害防止/ヒューマンエラー防止に対する作業リスクをその対策について再確認し、必要に応じて作業手順の見直しを実施

- 確認の結果、現状の手順・対策で大きな問題となるところは確認されなかった
- 更なる改善として、作業手順への準備、片付け時の留意事項等の反映、リスク抽出活動を継続実施

## (2)災害/ヒューマンエラー事例検討

至近に発生した人身災害/ヒューマンエラー事例（階段踏み外し足小指骨折、重要配管養生作業中の左肩脱臼、タンクマンホールパッキン紛失、排気筒解体装置フレーム一部損傷、当社社員災害）について事例検討を実施し、その結果を作業手順、災害防止/ヒューマンエラー防止対策に反映

- 色別化・表示類の工夫、照明・手摺等の充実、作業体勢の確保、開口部への落下・異物混入リスクの抽出、作業状況の監視体制・配置等の教訓を自分事として捉え、作業改善の共通認識を醸成

## (3)作業現場の確認

(1)(2)に照らし、現場を確認し、現場の是正を実施

- 躓き・転倒、墜落・転落、切創・打撲、感電、火災、その他災害/ヒューマンエラーリスクに対する現場是正箇所を摘出
- 摘出箇所は、直ちに重大災害に繋がる可能性を有しているものは無かったが、出来るところから現場是正を実施

## (4)人身災害/ヒューマンエラーをゼロにするための今後の取組方針の検討

人身災害/ヒューマンエラーをゼロにするための今後の取組方針について、当社及び安全衛生推進協議会加盟会社の各々が検討

- 今回の総点検をスタートと捉えて、安全・品質確保に対する責任と意識を新たにして、災害/ヒューマンエラーリスクを低減させていくためには、
  - ✓ 適切な作業手順の準備とそれらを補完する危険予知活動でのリスクの深堀
  - ✓ 環境面や設備面での物理的対策と災害/ヒューマンエラー事例の水平展開
  - ✓ 当社管理者・工事監理員による監理
  - ✓ 施工企業管理者、作業班長による作業管理
  - ✓ 安全ルール、現場・設備に関する教育
  - ✓ 当社と施工企業とのコミュニケーション

を図ることが大切で、これらの活動を継続的に取り組み、災害/ヒューマンエラー防止に努めていく